

平成29(2017)年度 法学研究科博士課程前期2年の課程 入学試験問題(一般選抜)

(科目名) 社会保障法

問1

生活に困窮したAさんは、ある日、福祉事務所を訪れ、生活保護の受給について相談した。その際、福祉事務所の職員から「Aさんはまだ45歳と若くて、特に病気などもないから働くことができますよね。働くことができる方には、生活保護は支給できないのですよ。」と言われて、Aさんは仕方なく生活保護の申請を断念した。

上記福祉事務所職員の発言や対応に関し、近年の裁判例等も踏まえて、その法的問題点を指摘しなさい。

問2

遺族年金における男女間の取扱いの違いをめぐる法的問題について、近年の法改正や裁判例等を踏まえて、論じなさい。

以上